

Title	第80巻第1-6号総目次：昭和62年度
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1988
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.80, No.6 (1988. 2) ,p.1- 2
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	大熊一郎教授追悼特集号
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19880201-0186

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田学会雑誌 第80巻第1～6号 総目次 (昭和62年度)

村井俊雄教授退任記念特集号

	号	頁	通頁
金融政策の新しい課題……………浜田 文雅	5	1	395
セキュリタイゼーションと銀行経営……………田村 茂	5	15	409
ヒルファーディング金融資本理論の一側面……………飯田 裕康	5	31	425
——銀行と証券市場の一体化の論理構造——			
企業の資金制約と内生的利潤分配率……………塩沢 修平	5	43	437
金融革新下におけるマネーサプライ中間目標政策の有効性……………辻 幸民	5	52	446
組織金融市場と未組織金融市場の補完関係と代替関係……………岸 真清	5	69	463
——韓国・タイのケース——			
アメリカにおける銀行業と商業の分離……………馬淵 紀壽	5	84	478
——グラス=スティーガル体制成立過程の考察——			
株式オプション取引の証拠金要件について……………大村 敬一	5	105	499
——その危険パフォーマンス——			
わが国企業の資本構成……………山田 健	5	126	520
——産業間の資本構成の違いを中心に——			
村井俊雄名誉教授略歴および著作目録……………	5	141	535

大熊一郎教授追悼特集号

「危機」の年(1938年)の財政過程……………大島 通義	6	1	547
——国防軍財政を中心として——			
動学的企業行動モデルと企業税制……………浜田 文雅	6	32	578
スウェーデンの医療政策について……………飯野 靖四	6	46	592
不完全情報と早期参入プラントの優位性……………川島 康男	6	65	611
家計属性による選好場の変位について……………黒田 昌裕	6	75	621
完全競争市場の長期均衡……………長名 寛明	6	104	650
投資競争の導入による Mason-Bain 体系の補綴……………中澤 敏明	6	114	660
都市における住宅立地と住宅生産及び住宅消費：日本のケース……………森泉 陽子	6	131	677
企業の借入需要関数のミクロ的基礎……………金子 隆	6	143	689
公的保険の供給における課税の役割について……………羽田 亨	6	161	707
故大熊一郎教授年譜および著作目録……………	6	179	725

論 説

貨幣と重複世代モデル……………福岡 正夫	1	1	1
須田 伸一			
福沢諭吉と条約改正運動(その二)……………飯田 鼎	1	24	24
——福沢諭吉と同時代人——			
価値形態論についての一考察……………寺出 道雄	1	41	41
ハイエクとワルラス体系——評価と展望——……………池田 幸弘	1	56	56
貨幣の重複世代モデルにおける競争均衡の存在について……………福岡 正夫	2	1	95
須田 伸一			

生産価格論の一考察……………	寺出 道雄	2	14	108
2階級フォン・ノイマンモデルについて……………	細田 衛士	2	26	120
——線形計画法と不動点定理の応用——				
『経済学批判要綱』貨幣章における世界史の三段階と交換、流通把握——段階的差異を画する基準を中心に——	伊藤 述史	2	38	132
河上 肇の初期経済思想……………	飯田 鼎	3	1	197
——『日本尊農論』を中心として——				
英国工業中小企業の動向……………	渡辺 幸男	3	17	213
——中小企業政策の意味するもの——				
一般的重複世代モデルにおける競争均衡の存在……………	塩沢 修平	3	37	233
——生産と非順序選好をもつ経済——				
ステュアート『原理』における経済循環の把握について……………	大友 敏明	3	49	245
矢内原忠雄の植民政策の理論と実証……………	矢内原 勝	4	1	285
“1949年秋～朝鮮戦争”と“合理化投資”(上)……………	井村喜代子	4	26	310
危機の時代の経済学……………	鷲見 研作	4	52	336
——ジョージ・ラムジーの資本蓄積論——				
生産理論の発展における限界生産力理論の意義と役割……………	川俣 雅弘	4	70	354

研究ノート

前近代イギリス家族史……………	米山 秀	1	68	68
——1980年代前半の研究史——				
住宅地価格論にかんする一検討……………	栃木 晃	1	82	82
——新沢・華山氏の見解を中心に——				
ある忘れられた社会運動家のこと……………	小松 隆二	2	54	148
——中名生幸力の生涯と事蹟——				
近世農村市場の社会経済史的史料について……………	岩井 隆夫	2	67	161
——東部スイスのアッペンツェル外ローデンの場合——				
日本資本主義の「自立」と「従属」……………	兒嶋 俊郎	2	88	182
——山崎隆三のβ型日本資本主義論をめぐって——				
1801年イングランド農地統計……………	重富 公生	3	75	271
——Public Record Office 所蔵旧内務省資料についての考察——				
自由人連盟と加藤一夫……………	小松 隆二	4	84	368
——連盟の創設過程を中心に——				
独占価格インフレーション論の批判的検討……………	柳原 郁子	4	91	375

書 評

小池基之教授と「経済表」の研究……………	羽鳥 卓也	3	85	281
——小池基之著『ケネー「経済表」再考』——				
日向寺純雄著『イタリア財政学の発展と構造』……………	古田 精司	4	105	389